



SDGs宣言書



SHINSEI株式会社
2025年3月7日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

| 取組カテゴリ | SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ | 取組の内容 | 関連が強いSDGsゴール |
|-----------|--------------------------|--|---|
| 人権・労働 | 差別・ハラスメントの禁止 人材育成 | セクハラ・パワハラ等のハラスメントを防ぐルール・教育・体制が整備されています。 ・ハラスメントの禁止について社内規定（就業規則）で定められています。 外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者の待遇や労働環境へ配慮しています。 ・外国人労働者が居住できる社員寮を整備するなど外国人労働者の採用を積極的に行い、働き手が減少傾向にある建設業界にとって、市場の労働力不足の解消に通じる取組を実施しています。 労働者（役員・従業員）に適切な能力開発、資格取得、教育訓練の機会を提供しています。 ・業務上におけるスキルアップを目的とした資格取得の支援を積極的に行っており、資格取得に要する費用を会社が負担する制度を制定しています。 | 3 心臓のAIC 健康と福祉を 5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も |
| 環境 | 廃棄物・有害物質の削減 CO2削減 | 廃棄物処理法に基づき、事業系一般廃棄物と産業廃棄物に分別のうえ、産業廃棄物については法令に準じた適切な処理を行っています。 ・元請先と連携して適切な処理体制を構築しています。 省エネへの取組を実施し、省エネに貢献する設備の導入を積極的に行っています。 ・事務所内の照明は全てLEDライトを採用し、省エネに取り組んでいます。 | 7 エネルギーを安全に そしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 対処する |
| 製品・サービス | 品質・安全性 | 自社のサービスの安全性を確保するための仕組みを構築しています。 ・優良工事表彰を受賞するなど「安全・安心」にこだわった建設工事を手掛けています。 | 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 |
| コミュニケーション | パートナーとの連携強化 | 自治体・金融機関・企業と連携し、地域社会との共生に取り組んでいます。 ・同業者同士のネットワーク強化による協力体制を構築しています。 | 17 パートナリシップで 目標を達成しよう |

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

| | | | | | |
|----------------------|--------------|-------------------|-----------------|----------------------|-----------------|
| 1 貧困をなくそう | 2 飢餓をゼロに | 3 全ての人の健康と福祉を | 4 質の高い教育をみんなに | 5 ジェンダー平等の実現 | 6 安全な水とトイレを世界中に |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 8 働きがいも経済成長も | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10 人や国の不平等をなくそう | 11 住み続けられるまちづくりを | 12 つくる責任 つかう責任 |
| 13 気候変動に具体的な対策を | 14 海の豊かさを守ろう | 15 陸の豊かさも守ろう | 16 平和と公正をすべての人に | 17 パートナリシップで目標を達成しよう | |